

1 . 配 水 管・HPPE ϕ 100mm

配水管材料表

(2/4)

名 称	形 状 寸 法	算 式	数 量	単 位	備 考
配水管布設工					
不断水割T字管	鑄鉄管用 φ300×100	2	2	個	
HPPE 受口付直管	φ75×5,000	1 (切管)	1	本	
HPPE 受口付直管	φ100×5,000	直管 切管 117 + 4	121	本	
EFソケット	φ75	2	2	個	
EFソケット	φ100	6	6	個	
EFベンド	片受 φ100×45°	2	2	個	
EFベンド	両受 φ100×45°	2	2	個	
EFチーズ	φ100×φ75	1	1	個	
PE挿し口付 鑄鉄製フランジ短管	φ100	2	2	個	
PE挿し口付 ソフトシール仕切弁	φ75	1	1	基	
PE挿し口付 ソフトシール仕切弁	φ100	4	4	基	
仕切弁筐	FCD、ネジ式 座台共、土砂流入防止付	5	5	個	
PVジョイント	鑄鉄製、離脱防止付 φ75 内外面粉体塗装	1	1	個	ポリ管×塩ビ管
メカキャップ	PP用 φ100	2	2	個	
エアーバッグ用 止水栓(サドル共)	VP用 φ75×φ40	1	1	組	
明示テープ	W30mm	$\pi \times 0.09 \times 1.5 \times 4 \text{ 箇所}$ $\times 5.64 / 5 \text{ (m/本)} =$	1.9	m	布設延長 φ75
		$\pi \times 0.18 \times 1.5 \times 4 \text{ 箇所}$ $\times 605.98 / 5 \text{ (m/本)} =$	411.2	m	布設延長 φ100
		1.91 + 411.21 = 413.12	413.1	m	
明示シート	市道 W150mm, ダブル	5.64 - 0.57 = 5.07 605.98 - 4.22 = 601.76	5.1 601.8	m m	平面延長
		5.07 + 601.76 = 606.83	606.8	m	

配水管布設労務集計表

(3/4)

名 称	形 状 寸 法	数 量	単位	備 考
配水管布設工				
不断水分岐工	φ 300 × 100	2.0	箇所	
ポリエチレン管（融着接合）据付工	φ 75	5.6	m	布設延長
ポリエチレン管（融着接合）据付工	φ 100	606.0	m	布設延長
ポリエチレン管（メカニカル継手）布設工	離脱防止付 φ 75	1	口	PVジョイント・PAジョイント
ポリエチレン管（メカニカル継手）布設工	離脱防止付 φ 100	2	口	メカキャップ（ポリ管用）
メカニカル継手工（塩ビ管）	離脱防止付 φ 75	1	口	PVジョイント
ポリエチレン管（融着接合）継手工	継手口数2口 φ 75	2	箇所	ソケット
ポリエチレン管（融着接合）継手工	継手口数2口 φ 100	6	箇所	ソケット
ポリエチレン管（融着接合）継手工	継手口数1口 φ 75	1	箇所	受口直管
ポリエチレン管（融着接合）継手工	継手口数1口 φ 100	124	箇所	受口付直管・ベンド・片受ベンド・チーズ
フランジ継手工	φ 100	2	口	
ポリエチレン管切断工	φ 75	1	口	
ポリエチレン管切断工	φ 100	7	口	
鋳鉄製仕切弁設置工（機械力）	クレーン装置付4 t 吊能力2.9t φ 75	1	基	
鋳鉄製仕切弁設置工（機械力）	クレーン装置付4 t 吊能力2.9t φ 100	4	基	
仕切弁ボックス設置工	ねじ式弁筐 底板を使用	5	箇所	
エアバッグ式止水工法設置工	φ 75	1	箇所	平日・昼間 塩ビ・鋼管用
明示テープ工	φ 75 × 5000	1.9	m	
明示テープ工	φ 100 × 5000	411.2	m	
明示シート工		606.8	m	

配水用ポリエチレン管 受け口付直管 $\phi 100\text{mm}$ 切管調書

番号	切 管 寸 法					使用寸法	残管寸法	切断
	甲切管	乙切管	乙切管	乙切管	乙切管			
1	900	3,300				4,200	800	2
2	2,180	1,000	1,000			4,180	820	3
3	3,400					3,400	1,600	1
4	3,080					3,080	1,920	1
計	9,560	4,300	1,000			14,860	5,140	7
配水用ポリエチレン管 受け口付直管 φ100mm×L5,000＝ 4 本								

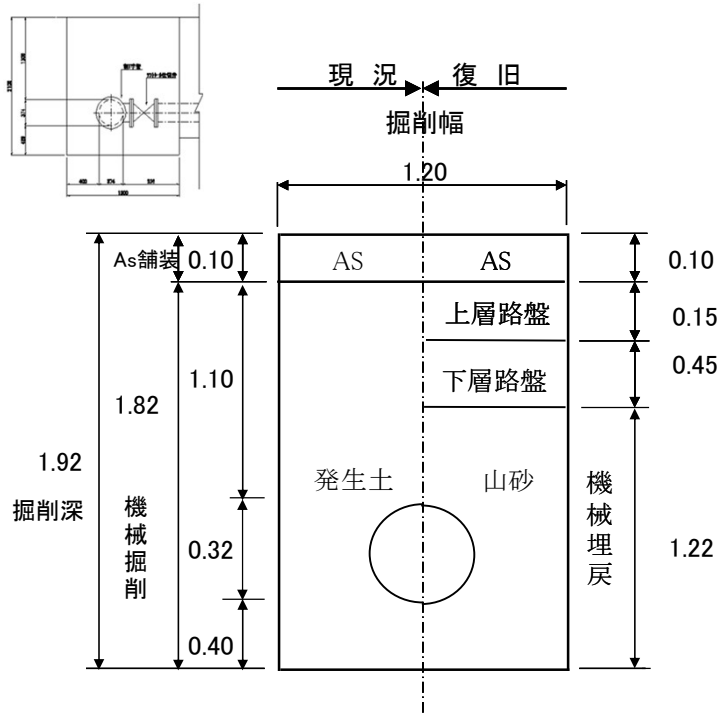
配水用ポリエチレン管 受け口付直管 $\phi 75\text{mm}$ 切管調書

番号	切 管 寸 法					使用寸法	残管寸法	切断
	甲切管	乙切管	乙切管	乙切管	乙切管			
1	4,400	600				5,000		1
計	4,400	600				5,000		1
配水用ポリエチレン管 受け口付直管 $\phi 75\text{mm} \times \text{L}5,000=$								1 本

延長集計表

		新設管			既設管			舗装種別	延長		延長			箇所数	
		管種	管径	土被	管種	管径	土被り		A1 新設	A2 新設	B1 新設	B2 新設	B3 新設	B4 エア－バック設置φ75 1.0×1.0	備考
①	新設	HPPE	100	0.7				市道新設			299.13				
②	新設	HPPE	100	0.7				市道新設			303.46				
③	不断水分岐(分岐側)	HPPE	100	1.2	CIP	300	1.2	県道新設	1.32						
④	不断水分岐(分岐側)	HPPE	100	1.2	CIP	300	1.2	県道新設	1.32						
⑤	不断水分岐(分岐先)	HPPE	100	1.2				県道新設		1.40					
⑥	不断水分岐(分岐先)	HPPE	100	1.2				県道新設		1.40					
⑦	新設	HPPE	75	0.7				市道新設				4.74			
⑧	新設	HPPE	75	0.7				市道新設					1.00		
⑨	エア－バック(連絡①)				VP	75	0.7	市道						1	箇所
計									2.64	2.80	602.59	4.74	1.00	1	

[illegible]



土工延長	2.64m
------	-------

現況

As層	10 cm
上層	cm
下層	cm
土砂	182 cm
既設管控除	m ²

仮復旧

As層	10 cm
上層	15 cm
下層	45 cm

管外径	32 cm
-----	-------

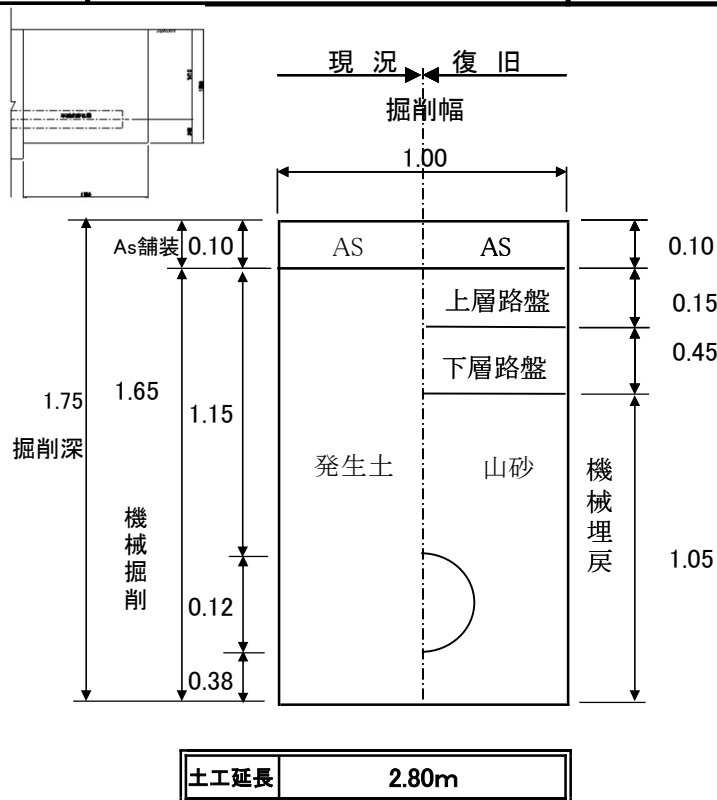
管断面積	0.08 m ²
------	---------------------

新設管土被り	1.20 m
--------	--------

施工時土被り	1.20 m
--------	--------

名 称	規 格	単位	算 式	数 量
土工				
舗装版切断	As t=15cm以下	m	2.64 × 2 + 1.20	6.48
舗装版直接掘削・積込工	バックホウ0.2m ³ 舗装厚0cmを超え35cm以下	m ²	2.64 × 1.20	3.17
バックホウ掘削積込	バックホウ0.2m ³ ・機械併用	m ³	1.20 × 1.82 × 2.64	5.77
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ)	良質山砂 バックホウ0.2m ³	m ³	(1.20 × 1.22 - 0.08m ²) × 2.64	3.65
As塊運搬費		m ³	3.17m ² × 0.10	0.32
発生土運搬費		m ³	5.77m ³	5.77
As廃材処分費		t	0.32m ³ × 2.35t/m ³	0.75
仮復旧				
下層路盤工(施工幅1.8m未満)	RC-40 t=45cm	m ²	2.64 × 1.20	3.17
上層路盤工(施工幅1.8m未満)	RM-30 t=15cm	m ²	2.64 × 1.20	3.17
舗装工(人力施工)	再生密粒度As13 t=5cm	m ²	2.64 × 1.20	3.17
舗装工(人力施工)	再生密粒度As13 t=5cm	m ²	2.64 × 1.20	3.17
土留め				
土留め工(軽量鋼矢板たて込み)	LSP II 型 H=2.0m 両側全面	m	2.64	2.64
仮設材損料	軽量鋼矢板 L=2.0m	m	2.64	2.64
支保材損料(L=2.0m)	軽量金属, 水圧式パイプサポート	m	2.64	2.64

A2	不断水分岐(分岐先)	県道新設復旧	昼間施工(2箇所)	HPPE
----	------------	--------	-----------	------



現況

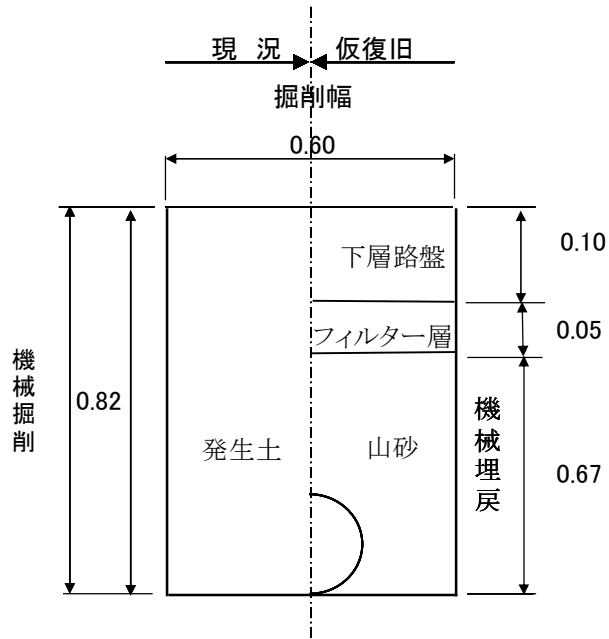
As層	10 cm
上層	cm
下層	cm
土砂	165 cm
既設管控除	m ²

仮復旧

As層	10 cm
上層	15 cm
下層	45 cm

管外径	12 cm
管断面積	0.01 m ²
新設管土被り	1.25 m
施工時土被り	m

名 称	規 格	単位	算 式	数 量
土工				
舗装版切断	As t=15cm以下	m	2.80 × 2 + 1.00	6.60
舗装版直接掘削・積込工	バックホウ0.2m ³ 舗装厚0cmを超え35cm以下	m ²	2.80 × 1.00	2.80
バックホウ掘削積込	バックホウ0.2m ³ ・機械併用	m ³	1.00 × 1.65 × 2.80	4.62
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ)	良質山砂 バックホウ0.2m ³	m ³	(1.00 × 1.05 - 0.01m ²) × 2.80	2.91
As塊運搬費		m ³	2.80m ² × 0.10	0.28
発生土運搬費		m ³	4.62m ³	4.62
As廃材処分費		t	0.28m ³ × 2.35t/m ³	0.66
仮復旧				
下層路盤工(施工幅1.8m未満)	RC-40 t=45cm	m ²	2.80 × 1.00	2.80
上層路盤工(施工幅1.8m未満)	RM-30 t=15cm	m ²	2.80 × 1.00	2.80
舗装工(人力施工)	再生密粒度As13 t=5cm	m ²	2.80 × 1.00	2.80
舗装工(人力施工)	再生密粒度As13 t=5cm	m ²	2.80 × 1.00	2.80
土留め				
土留め工(軽量鋼矢板たて込み)	LSP II 型 H=2.0m 両側全面	m	2.80	2.80
仮設材損料	軽量鋼矢板 L=2.0m	m	2.80	2.80
支保材損料(L=2.0m)	軽量金属, 水圧式パイプサポート	m	2.80	2.80



土工延長	602.59m
------	---------

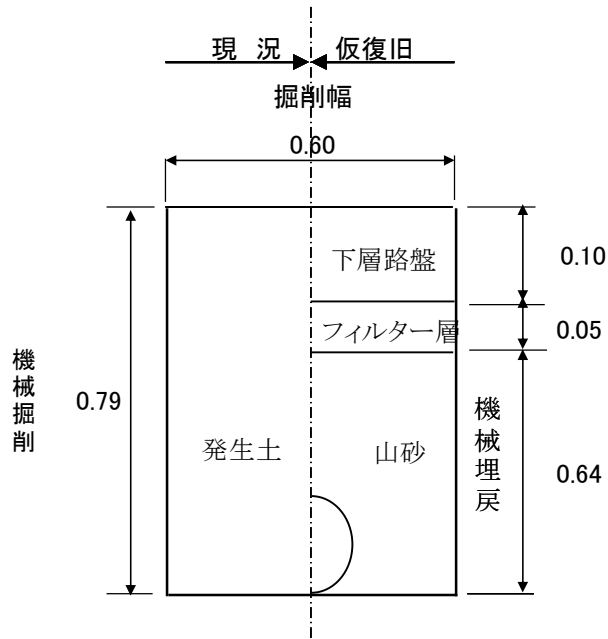
現況

As層	cm
上層	cm
下層	cm
土砂	82 cm
既設管控除	m ²

仮復旧

As層	cm
上層	cm
下層	10 cm
フィルター層	5 cm
管外径	12 cm
管断面積	0.01 m ²
新設管土被り	0.70 m
施工時土被り	0.70 m

名 称	規 格	単位	算 式	数 量
土工				
バックホウ掘削積込	バックホウ0.2m ³	m ³	0.60 × 0.82 × 602.59	296.47
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ)	山砂 バックホウ0.2m ³	m ³	(0.60 × 0.67 - 0.01m ²) × 602.59	236.22
フィルター層	透水性舗装用砂	m ²	(0.60 - 0.01m ²) × 602.59	355.53
発生土運搬費		m ³	296.47m ³	296.47
仮復旧				
下層路盤工(施工幅1.8m未満)	RC-40 t=10cm	m ²	602.59 × 0.60	361.55



土工延長	4.74m
------	-------

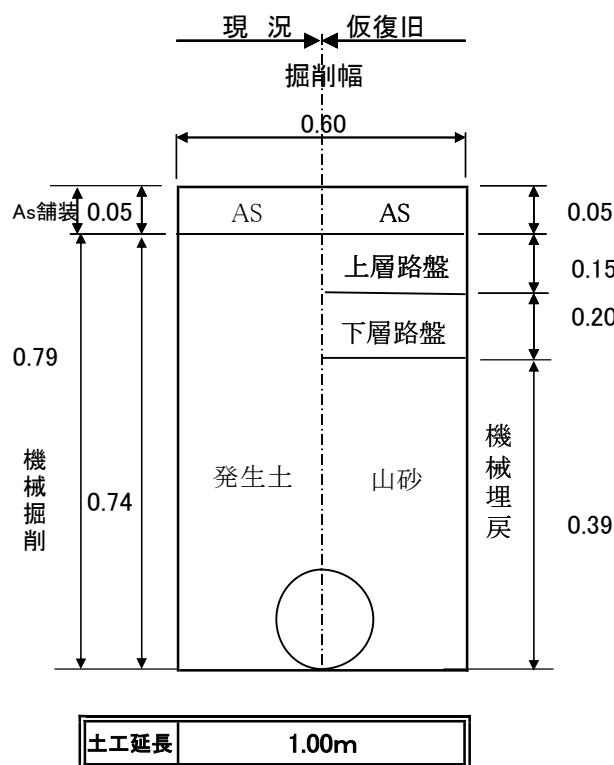
現況

As層	cm
上層	cm
下層	cm
土砂	79 cm
既設管控除	m ²

仮復旧

As層	cm
上層	cm
下層	10 cm
フィルター層	5 cm
管外径	9 cm
管断面積	0.01 m ²
既設管土被り	0.70 m
施工時土被り	0.70 m

名 称	規 格	単位	算 式	数 量
土工				
バックホウ掘削積込	バックホウ0.2m ³	m ³	(0.60 × 0.79 - 0.01m ²) × 4.74	2.20
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ)	山砂 バックホウ0.2m ³	m ³	(0.60 × 0.64 - 0.01m ²) × 4.74	1.77
フィルター層	透水性舗装用砂	m ²	(0.60 - 0.01m ²) × 4.74	2.80
発生土運搬費		m ³	2.20m ³ - 1.77m ³	0.43
仮復旧				
下層路盤工(施工幅1.8m未満)	RC-40 t=10cm	m ²	4.74 × 0.60	2.84



現況

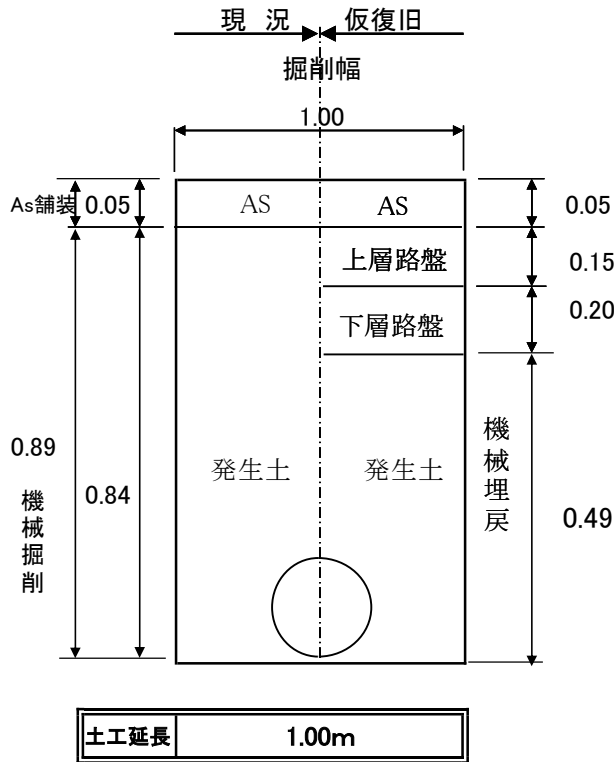
As層	5 cm
上層	cm
下層	cm
土砂	74 cm
既設管控除	m ²

恢復旧

As層	5 cm
上層	15 cm
下層	20 cm

管外径	9 cm
管断面積	0.01 m ²
新設管土被り	0.80 m
既設管土被り	0.80 m

名 称	規 格	単位	算 式	数 量
土工				
舗装版切断	As t=15cm以下	m	1.00 × 2 + 0.60	2.60
バックホウによる舗装版直接掘削・積込工	バックホウ0.2㎡ 舗装厚0cmを超え10cm以下	m ²	1.00 × 0.60	0.60
バックホウ掘削積込	バックホウ0.2m ³	m ³	(0.60 × 0.74 - 0.01m ²) × 1.00	0.43
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ)	良質山砂 バックホウ0.2m ³	m ³	(0.60 × 0.39 - 0.01m ²) × 1.00	0.22
As塊運搬費		m ³	0.60m ² × 0.05	0.03
発生土運搬費		m ³	0.43m ³	0.43
As廃材処分費		t	0.03m ³ × 2.35t/m ³	0.07
仮復旧				
下層路盤工(施工幅1.8m未満)	RC-40 t=20cm	m ²	1.00 × 0.60	0.60
上層路盤工(施工幅1.8m未満)	RM-30 t=15cm	m ²	1.00 × 0.60	0.60
舗装工(人力施工)	再生密粒度As13 t=5cm	m ²	1.00 × 0.60	0.60



現況

As層	5 cm
上層	cm
下層	cm
土砂	84 cm
既設管控除	m ²

仮復旧

As層	5 cm
上層	15 cm
下層	20 cm

管外径	9 cm
管断面積	0.01 m ²
既設管土被り	0.80 m
管下	m

名 称	規 格	単位	算 式	数 量
土工				
舗装版切断	As t=15cm以下	m	1.00 × 4	4.00
バックホウによる舗装版直接掘削・積込工	バックホウ0.2m ³ 舗装厚0cmを超え10cm以下	m ²	1.00 × 1.00	1.00
バックホウ掘削積込	バックホウ0.2m ³ ・機械併用	m ³	(1.00 × 0.89 - 0.01m ²) × 1.00	0.88
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ)	発生土 バックホウ0.2m ³	m ³	1.00 × 0.49 × 1.00	0.49
As塊運搬費		m ³	1.00m ² × 0.05	0.05
発生土運搬費		m ³	0.88m ³ - 0.49m ³	0.39
As廃材処分費		t	0.05m ³ × 2.35t/m ³	0.12
仮復旧				
下層路盤工(施工幅1.8m未満)	RC-40 t=20cm	m ²	1.00 × 1.00	1.00
上層路盤工(施工幅1.8m未満)	RM-30 t=15cm	m ²	1.00 × 1.00	1.00
舗装工(人力施工)	再生密粒度As13 t=5cm	m ²	1.00 × 1.00	1.00

① 県道車道舗装		試掘工		2 箇所	
掘削断面		掘削埋戻		施工方法：開削 土工延長：1.20 m	
1,000 100 550 550 1,200 1,100 機械掘削 舗装版取壊 仮表層 (路盤) 上層路盤 下層路盤 (土砂) (発生土) 50 200 450 500 1,200 機械埋戻					
工 種	規 格	算 式			単位 数 量
土工事					
舗装版切断	As t=15cm以下	1.20 × 4.00 本 × 2箇所 = 9.60			m 9.60
舗装版破碎掘削・積込工	バックホウ0.2㎡ 舗装厚0cmを超え35cm以下	1.20 × 1.00 × 2箇所 = 2.40			m2 2.40
バックホウ掘削積込	バックホウ0.2㎡	1.20 × 1.00 × 1.10 × 2箇所 = 2.64			m3 2.64
管路埋戻費（機械埋戻・バックホウ）	発生土 バックホウ0.2㎡	1.20 × 1.00 × 0.50 × 2箇所 = 1.20			m3 1.20
As塊運搬費		2.40 × 0.10 × 2箇所 = 0.48			m3 0.48
発生土運搬費		2.64 - 1.20 = 1.44			m3 1.44
As廃材処分費		0.48 × 2.35 = 1.13			t 1.13
復旧工					
下層路盤工（施工幅1.8m未満）	RC-40 t=45cm	1.20 × 1.00 × 2箇所 = 2.40			m2 2.40
上層路盤工（施工幅1.8m未満）	RM-30 t=20cm	1.20 × 1.00 × 2箇所 = 2.40			m2 2.40
舗装工（人力施工）	再生密粒度As13 t=5cm	1.20 × 1.00 × 2箇所 = 2.40			m2 2.40

②

市道車道舗装

試掘工

1 箇所

掘削断面

掘削

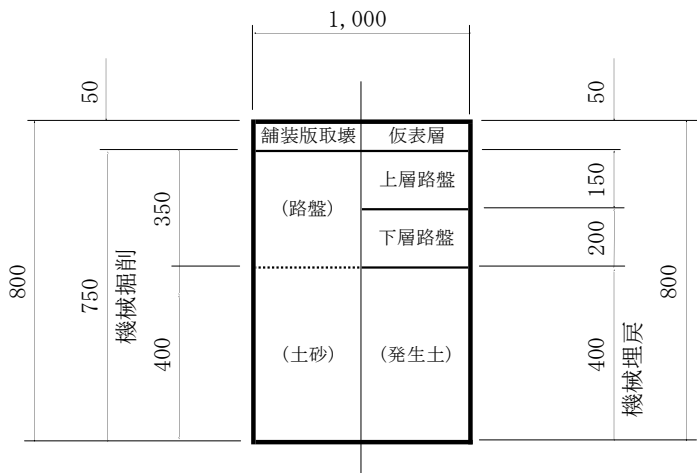
埋戻

施工方法：

開削

土工延長：

1.00 m



工 種	規 格	算 式	単位	数 量
土工事				
舗装版切断	As t=15cm以下	1.00 × 4.00 本 × 1箇所 = 4.00	m	4.00
バックホウによる舗装版直接掘削・積込工	バックホウ0.2m ³ 舗装厚0cmを超え10cm以下	1.00 × 1.00 × 1箇所 = 1.00	m ²	1.00
バックホウ掘削積込	バックホウ0.2m ³	1.00 × 1.00 × 0.75 × 1箇所 = 0.75	m ³	0.75
管路埋戻費（機械埋戻・バックホウ）	発生土 バックホウ0.2m ³	1.00 × 1.00 × 0.40 × 1箇所 = 0.40	m ³	0.40
As塊運搬費		1.00 × 0.05 × 1箇所 = 0.05	m ³	0.05
発生土運搬費		0.75 - 0.40 = 0.35	m ³	0.35
As廃材処分費		0.05 × 2.35 = 0.12	t	0.12
復旧工				
下層路盤工（施工幅1.8m未満）	RC-40 t=20cm	1.00 × 1.00 × 1箇所 = 1.00	m ²	1.00
上層路盤工（施工幅1.8m未満）	RM-30 t=15cm	1.00 × 1.00 × 1箇所 = 1.00	m ²	1.00
舗装工（人力施工）	再生密粒度As13 t=5cm	1.00 × 1.00 × 1箇所 = 1.00	m ²	1.00

2. 消火栓設置替工

消火栓材料表

[illegible]

消火栓設置替工集計表

[illegible]

3. 仮設材料設置工

土留工事数量集計表

[illegible]

4. 舖装本復旧工

本復旧集計表				
名 称	規 格	市道As L交通	土工集計	設計数量
舗装版切断	As舗装版 15cm以下	11.17	11.17	11 m
バックホウによる 舗装版直接掘削・積込工	舗装厚0cmを超え10cm以下 山積0.45m3(平積0.35m3)As版	18.20	18.20	18 m ²
As塊運搬費	DT 4t、L=4km 現場→仮置場	0.91	0.91	1 m ³
As塊運搬費	DT 10t、L=15km 仮置場 → 処分場	0.91	0.91	1 m ³
積込(ルーズ)		0.91	0.91	1 m ³
As廃材処分費		2.14	2.14	2 t
不陸整正工	路盤材整正厚3cm W1.8m以上	18.20	18.20	18 m ²
表層工(車道・路肩部)	再生密粒度As13 t=5cm	18.20	18.20	18 m ²

		市道(L)		昼間施工																	
表層工																					
現 況 本復旧			現況 <table><tr><td>表層(As)</td><td>5 cm</td></tr><tr><td>上層(RM-30)</td><td>15 cm</td></tr><tr><td>下層(RC-40)</td><td>20 cm</td></tr><tr><td>既設管控除</td><td>m³</td></tr></table> 本復旧 <table><tr><td>表層(As)</td><td>5 cm</td></tr><tr><td>基層(As)</td><td>cm</td></tr><tr><td></td><td>cm</td></tr><tr><td></td><td>cm</td></tr></table>			表層(As)	5 cm	上層(RM-30)	15 cm	下層(RC-40)	20 cm	既設管控除	m³	表層(As)	5 cm	基層(As)	cm		cm		cm
表層(As)	5 cm																				
上層(RM-30)	15 cm																				
下層(RC-40)	20 cm																				
既設管控除	m³																				
表層(As)	5 cm																				
基層(As)	cm																				
	cm																				
	cm																				
復旧幅 ASAS 再生粒調砕石RM-30 再生クラッシャーランRC-40			0.05 0.15 0.05 0.15																		
切断延長 本復旧面積																					
18.20m2																					
名 称	規 格	単位	算 式		数 量																
舗装版切断工	t=15cm以下	m	11.17		11.17																
舗装版直接掘削積込工	As版10cm以下,BH 0.45	m²	18.20		18.20																
As廃材運搬工	現場→ 仮置場	m³	18.20 × 0.05		0.91																
As廃材運搬工	仮置場→ 処分場	m³			0.91																
積込(ルーズ)		m³			0.91																
As廃材処分費		t	0.91 × 2.35		2.14																
不陸整正工	W1.8m以上	m²	18.20		18.20																
舗装工	再生密粒度As13 t=5cm	m²	18.20		18.20																

5. 舖装版切断排水处理

舗装版切断排水処理

名 称	形 状 寸 法	算 式	数量	単位	摘要
舗装版切断排水処理費 (布設工事分)					
As舗装版切断延長	t=15cm以下				
	配水管	土工 + 本復旧 33.3 + 11.17 = 44.45	44	m	
	合計		44	m	
As舗装切断排水処理					
	t=15cm以下 配水管	$33 \times \frac{\text{m}^3}{\text{m}} \times 0.0017 \times \frac{\text{t}}{\text{m}^3} \times \frac{\text{kg}}{\text{m}^3} \times 1000 = 67.89$	68	kg	
	t=15cm以下 本復旧	$11 \times \frac{\text{m}^3}{\text{m}} \times 0.0017 \times \frac{\text{t}}{\text{m}^3} \times \frac{\text{kg}}{\text{m}^3} \times 1000 = 22.79$	23	kg	
	合計		91	kg	
ライトバン運転日数		$71.2 \times 2 \div 20 \div 8 \times 1\text{台} = 0.89$ 日	0.89	日	
	太陽建設(株) までの片道距離	71.2			
	t=15cm以下 配水管	$0.89 \times 33 \div 44$ 配水管 総延長 = 0.67	0.67	日	
	t=15cm以下 本復旧	$0.89 \times 11 \div 44$ 配水管 総延長 = 0.22	0.22	日	
		= 0.89	0.89	日	

6. 交通誘導警備員及び工期算定

工期算定									交通誘導警備員				
A 実工期の算定							施工時間帯：昼間作業		算定人員	昼間作業		夜間作業	
口径	管種	掘削機械	施工条件	矢板	掘削深	延長	日進量	日数		日数	人数	日数	人数
φ100	PEP.EF	BH0.28	機械施工	無	0.7	605.98	35.4	17.1日	0	18日	0人		
φ75	PEP.EF	BH0.28	機械施工	無	0.7	5.64	35.4	0.2日	0	1日	0人		
A. 実工期の算定							計	17.3日					
							端数切上	18日					
L 実工期の加算							※ 日数は各端数切上する。						
工種・種別				標準	数量		日進量	日数					
B	試掘			3箇所/日	2		3	1日	2	1日	2人		
C	不断水分岐設置			1箇所/日	2		1	2日	2	2日	4人		
D	舗装本復旧			2箇所/日	1		2	1日	1	1日	1人		
E													
F													
G													
H													
I													
J													
K													
L. 実工期の加算							計	4日					
M	不稼働日			不稼働率0.78				17日					
N	工事期間 計			A+L+M				39日					
O	準備期間			30日以内を標準とする				30日					
P	工事抑制期間			夏期規制, 年末年始規制				0日					
Q	後片付け期間			15日以内を標準とする				15日					
R	調整期間			他工事等, 競合による調整期間				0日					
	小 計							84日					
S	端数調整			工事日数を10日単位にする				6日					
工事日数				N+O+P+Q+R+S				90日	交通誘導警備員	7人			